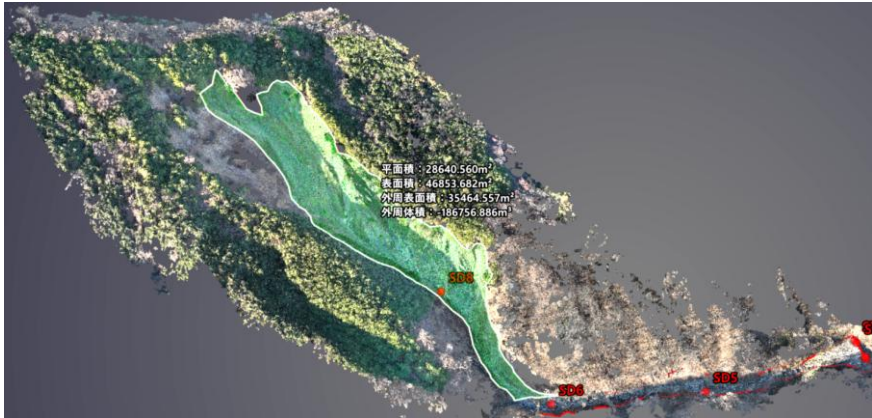


令和 8 年度 産業労働局農林水産部森林土木優良工事等

【件 名】	樽沢治山事業測量設計委託	【事務所名】	東京都森林事務所
【施行場所】	東京都西多摩郡奥多摩町日原地内	【受託者名】	株式会社森林テクニクス
【履行期間】	令和 7 年 10 月 17 日～令和 8 年 3 月 19 日	【主たる技術者名】	主任技術者 ふくい たかし 福井 喬史
【委託概要】			
測量業務 1 式			
三次元点群測量（UAV 写真点群測量）2.85ha			
設計業務 1 式			
山腹工設計（航空実播工等設計）2.85ha			
【表彰理由】（※発注者側評価）			
通信環境が厳しく徒歩で約 3 時間を要する山間奥地において、受託者は PPK-GNSS 測位による UAV 写真測量を提案・実施し、精緻な座標データ取得、経年変化を把握・分析し、現場に即した実行性の高い施工計画を立案した。			
【備考】			
本委託の対象地である奥多摩町日原地区の樽沢は、平成 13 年度の台風により流域内で大規模な山腹崩壊が発生して以来、令和元年度まで治山工事を実施してきた荒廃溪流である。本委託では、令和元年度の台風により再度被災した崩壊斜面について、令和 6 年度全体計画を含む過年度の委託成果を参考に、経年変化を詳細に検討し、山腹工（航空実播工）の測量設計を行った。			
測量業務にあたり、対象地は通信環境等の制約により RTK-GNSS 測位による UAV 写真測量が困難であり、UAV 単独測位では公共座標と比較して誤差が生じる可能性があった。これに対し、受託者は電波がない山奥でも高精度に測位できる高精度 GNSS アンテナを搭載した UAV を用いた PPK-GNSS 測位による写真測量を提案・実施し、過年度成果との比較検証に必要なオルソ画像及び高精度なグラウンドデータを整備した。その結果、山腹斜面における表面侵食の進行状況を詳細に把握するとともに、公共座標に基づき航空実播工の施工範囲を明確化することができた。これらの成果は、施工管理や今後のモニタリングに一貫して活用できるものであり、現地条件に即した実行性の高い施工計画の立案に大きく貢献した。			
設計業務では、上記測量成果をもとに崩壊斜面の経年変化と現況地形を精査し、航空実播工の範囲及び施工条件を具体化した。また、資材運搬に使用するヘリコプターの荷吊り場等に係る制約条件を踏まえ、航空会社と調整しながら施工手順を検討することで、測量成果を施工計画へ的確に反映させ、現地条件と施工上の制約に即した実行性の高い施工計画を立案した。			